

のぼりべつ

広報

人が輝き まちがときめく ふれあい交流都市 のぼりべつ

9月12日(日)、札内町のソーシャルグリーンで「第3回市民スポーツフェスティバル」が行われました。

会場では、パークゴルフやミニ綱引きゲーム(写真)、駅伝競走大会などが行われたほか、「第13回北海道クロスカントリーレース」や「第16回大地の祭典」も同時開催され、訪れた親子連れらは思い思いの催しに参加し、草原での祭りを楽しんでいました。

特集 開湯百年
カルルス温泉

1999 No.588 18号

10

清浄な風が森を吹き渡り、尽きることなく湧き出る湯と静寂が、休息を求める心身を再生へと導く。

登別温泉の奥座敷「カルルス温泉」は、昔ながらの湯治場の雰囲気の色濃く残し、登別の豊かな自然と温かな人情が、訪れた人の心と体を癒してくれる温泉郷です。大自然と共存した温泉地であることをかたくなに守りつづけ、今年の8月には開湯100年を迎えたカルルス温泉。

そこには、カルルス温泉の開拓者である日野久橘翁の精神が、今もなお生き続けています。

特 集



開湯100年
カルルス温泉

写真の石は開湯100年を記念して
建立された記念碑（カルルス町）

全国有数の湯治場として、多温泉の里



カルルスの歴史

ヨーロッパに、

その名の由来をもつ

『カルルス温泉』

北海道の地名は、アイヌ語にその由来を持つものが多く、ここ「登別」の語源もアイヌ語で「ヌブル・ベツ」、色の濃い・川の意味と伝えられています。

では、カルルス温泉の「カルルス」はどうなのでしょう。

カタカナで表記されている地名・河川名のほとんどがアイヌ語にその

起源をもつ北海道にあって、カルルスの名の由来は日本から遠く離れたヨーロッパ・チェコ共和国にあります。

「チェコ？」と疑問に思う人も多いかも知れませんが、これは紛れも無い事実。

一番上のカルデラ湖が倶多楽湖。その右には登別地獄谷が見える。写真中央の湖が久橋翁の一字を取って名付けられた橋湖。右下にあるのが、木々に囲まれた温泉郷カルルス温泉。



「カルルス」の名は、開湯当時、カル

ルス温泉の泉質を分析した結果、ラジウムが豊富な単純泉であることが分かり、温泉水の輸出やその治療効果で世界的に有名になっていったチェコの温泉郷「カルロビバリ」（当時はドイツ領カルルスバードと呼ばれていた）と泉質が近似していたため、地名のベンケ・ニセイから「カルルス」と改名されました。

名をつけたのはカルルス温泉郷の開拓者である日野久橋翁。

カルルス100年の物語は、この久橋翁なしに語ることはできません。

二代にわたって

カルルス温泉を発見した

日野愛憲・久橋親子

カルルス温泉が発見されたのは、明治19（1886）年。登別開拓の祖である仙台藩片倉家の家老・日野愛憲（当時、室蘭郡役所書記）が、屯田兵用地を測るため北海道庁から来ていた測量技師の案内役としてカルルスの地一帯を調査した際、登別川上流で偶然発見しました。

もっとも、発見とはいっても、この地がまったくの処女地であったわ

けではなく、「ベンケ・ニセイ」（アイヌ語で小川の・床を意味する）と呼ばれ、カルルス温泉の効能は古くから地域のアイヌ民族に知られていました。

カルルス温泉の効能の素晴らしさを表すこんな話が伝えられています。

あるとき、アイヌの狩人が鹿を狩りに出かけたところ、足を滑らせて数十軒の谷底に転落し、全身傷だらけで立てなかつた。

のどが渇いたので水音のする方向にはい寄ったところ、お湯がこんこんと湧いている泉を見つけた。早速冷え切った体を温めようと湯に入ったが、あまりの心地よさにそのままうとうとと眠ってしまった。

翌日、彼の安否を心配して結成された捜索隊が、温泉に漬かる狩人を発見し、連れ帰ろうとしたが、自らの体でこの温泉の効能を知った狩人は滞留を続けた。不思議なことに、その三日後には、狩人の心身が気力にあふれ、傷もあとを残すだけですっかり治っていた。

これほどの効能をもつカルルス温

集 特 開湯百年 カルルス温泉



泉ではありましたが、行政に携わり、開拓に全力を注ぐ当時の愛意には、この温泉を開発する余裕が無く、養子として日野家に入った日野久橋にも温泉の詳細を話していませんでした。

その後、久橋が愛意の仕事の手伝いとして山林調査をしていた際、この温泉を見つけ、かつて父がすでに発見していた温泉とは知らず、日記に「温泉を発見した」と記していません。

カルルス温泉開発に心血を注いでいく久橋ではありますが、揺らぐことのない信念をもって開発に当たったのは、久橋自身、カルルスの湯の効能を体験した一人だからではないかと思われまます。

久橋がカルルス温泉を発見した際、カルルスの湯を試飲したところ、以前から悩んでいた胃の病が治ったそう、後に泉質の分析を札幌の病院に依頼し、その効用が医学的にも通じるものと知って、次のようなことを語っています。



登別開拓に奔走した日野愛意(写真上)。カルルス温泉最大の功労者・日野久橋(写真下)

「もし、この温泉が発見温泉と同一の泉質であれば大いに開発して世の患者を救いたい。そう思って札幌の病院に泉質の分析をお願いしたが、結果は医学的にも効果が認められるものだった。登別温泉の泉質とも異なり、これをむなしく山中に埋没させておくのは天理にそむくのではと「思った」。

もう一人の

カルルス温泉開拓者

市田重太郎

明治22年、カルルス温泉の開発に情熱を燃やす久橋は、北海道庁に浴場開設と地所払い下げの申請をしましたが、その許可を受けることができませんでした。

数年後、室蘭の輪西で薬局と運送業を営んでいた市田重太郎がこの話を聞いて大いに残念がり、「こんな名湯を森林に放置するのは自然の道理ではない。わが家は人の病を治すために薬を売る職業であるから、こ

の温泉の開発に努めなければならぬ」と温泉開発に立ち上がり、道を開削し、実地検分をするため、数十回立ち入り調査を行いました。

その間、市田はさまざまな患者に温泉の湯を試して、その顕著な効果と温泉の効用を医師に確認し、分析の結果などを記載した上で、あらためて北海道庁へ申請。

明治32(1899)年、市田はついにその許可を受

けることができた。温泉経営は莫大な経費と労力が必要のため、地元で事業に成功し、発見当初から温泉に興味をもっていた日野久橋に協力を求めました。

カルルス温泉開発を夢見ていた久橋にも異存のあるはずもなく、すすんで創業方法の打ち合わせを行い、共同経営で開発していくことを決め、湯治宿「寿館」(現・鈴木旅館)と現在のオロフレ荘の場所に共同浴場を建設しました。

湯治宿といっても現在のホテル・旅館とはほど遠く、1棟5部屋とあったもので、共同浴場も10畳×7畳の木槽を据えた外風呂でしたが、周囲は大自然の深い緑に包まれ、日々の疲れを癒すのに絶好の湯治場

となりました。

開業にこぎつけた

カルルス温泉

明治32(1899)年8月6日。この日は、カルルス温泉にとって特別な日になりました。

日野久橋、市田重太郎の念願であったカルルス温泉が湯治場として開業されることになり、開業式が行われたのです。

北海道から正式に受けた温泉開発の免許。



開湯時から大正時代までの北海道から正式に受けた温泉開発の免許。

幌別からカルルスへの道路には、大きな緑のアーチを設置して万国旗をめぐらし、中央には「温泉開業式」と横書きの看板を掲げ、その様子はさながら現在の高速道路などの開通式にも匹敵するよう盛大さだったといえます。

また、この地の地名がペンケ・ニセイからカルルスに改名されたのもこのころです。

開業後は、市田が現地で温泉の経営に直接あたり、久橋は当初、幌別で本業の木材業を行っていましたが、久橋はこのカルルスの地をさらに発展させるため、明治37年、二つ目の旅館である「洗心館」(現・かめやカルルス館)を建設し、カルルス活



今から100年前、明治32年
8月6日に行われたカル
ルス温泉開業式。

性化を図り始めました。

そのころのカルルス温泉は、日露戦争終期に激増した戦傷病兵の療養のため、登別温泉とともに旭川陸軍予備病院の療養地として大いにその効用を発揮していたところで、明治41年にはカルルス3軒目の旅館「千歳館」(現・ホテル岩井)を湯治の常連であった岩井仁太が建設し、経営を開始。

登別温泉からの道も久橋の私費で馬車道へと整備され、隆盛への息吹が聞こえ始めました。

さまざまな人がカルルスに来て、お湯に漬かり、湯治客の常連になる人もいれば、経営に乗り出す人もいる。

そんな中で、カルルス温泉開拓の功労者の一人・市田重太郎が自己所有の権利を久橋に譲り、室蘭へ転出していきました。



明治41年ごろのカルルス温泉。旅館3軒、共同浴場3棟で来泉者を迎えていた。



盛大に行なわれた開湯25周年記念祭。開湯の功労者である日野久橋らの労がたたえられた。

開拓者・久橋翁の死。受け継がれていく翁の遺志

大正に入ってから、カルルスも近代化が図られ、電灯や電話がひかれるほか、登別温泉尋常小学校付属カルルス特別教授場が開校し、施設整備が進みました。

大正13(1924)年には、カルルス温泉開湯25周年記念祭が盛大に挙行。開湯に多大な功績があった日野久橋らをたたえ、カルルスの発展を祈念した記念碑を建立するなど、さまざまな行事がカルルスの町を挙げて行われました。

やがて昭和に入ると、登別温泉からカルルス間に乗合自動車が行きわたるなど、来泉者の受け入れ態勢も充実し、温泉地としての経営も軌道に乗り始め、昭和初期には4万人の来泉者があったといわれています。

また、昭和10(1935)年には、カルルス温泉に携わるすべての人の念願であったオロフレ道路が完成し、カルルスから洞爺湖方面へ交通が可能になりました。

これからカルルスの発展はいかばかりかとだれもが思っていた矢先、カルルス温泉の最大の功労者・日野久橋が78歳で他界しました。

久橋の死後、開通を祝ったばかりのオロフレ道路が水害のため、長期間不通となり、その復旧は戦後まで時を待たなければなりませんでした。

久橋の死は、やがて迎える戦時の混乱とカルルスの低迷期を予感させるものだったのか、昔ながらの湯治場のスタイルを崩さないカルルス温泉は、戦後の近代化の波に押しされ、低迷期を迎えることとなります。

万事、先を読むことに長けていたといわれる久橋翁は、生前、次のような言葉を残しています。

「内地各方面の温泉を見ると、その多くはあまりにも人の手が増えられ、道楽気分ですら湯治保養を目的としたものが少なくなってきた。今後は、一層、当初の信念を強くし、カルルス温泉には絶対に芸者や遊女などを入れないこととする。」

また、大自然に接することが療養上、どれほどの効果をもたらすかを考え、温泉地から一望できる範囲の樹木は一切、伐採することを許さず。久橋翁の信念はカルルスを受け継いでいく者の共通の信念として、一人ひとりの心に染み込んでいきます。



カルルスの人

カルルスを受け継ぎ、次代へ 久橋翁の信念を手渡す 人たち

現在、カルルス温泉には、6軒の旅館が営業しています。カルルスの歴史をつくり、多くの来泉者を迎え入れてきた老舗旅館。

その経営者たちは、久橋翁の遺志とカルルスを継いできたカルルスの子であるともいえます。

明日のカルルス温泉をつくる旅館経営者6人に、カルルス温泉をテーマとした座談会を開いていただきました。

出席者

- 座長
 日野安信さん(オロフレ荘経営)
 杉本 薫さん(久住旅館経営)
 鈴木映子さん(鈴木旅館経営)
 鈴木章二さん(かめやカルルス館経営)
 岩井 渡さん(ホテル岩井経営)
 工藤昭雄さん(山静館経営)

カルルス温泉と

湯治客

日野 カルルス温泉と湯治客。この二つは、切っても切り離せない関係にありますが、カルルス温泉にとっての湯治客とは何でしょうか。

岩井 昔のカルルスにとって、メインのお客さんだった湯治客、湯治さんは最近、だいぶ減りましたね。宿泊形態も湯治というよりは、滞在型。それも短い滞在型のお客さんが多くなってきました。昔、湯治のお客さんが多かったのは、病院施設が少なかったからお風呂に入って治していたんですね。今は医療が発達しているの、温泉湯治するお客さんというのはだんだん減っていくんじゃないかと思っています。

日野 鈴木さんいかがですか。鈴木さんはお二人いらっしゃいますので、鈴木章二さんは「かめやさん」と呼ばせていた

だきます。では、かめやさんいかがでしょうか。

かめや 岩井さんがおっしゃっていたように、昔ながらの湯治さんというのは本当に激減しています。今、かろうじて団体湯治で2月ごろにくるお客さんがいるくらいです。昔は、1月から3月中旬ごろまでお湯治だけで旅館を経営していくことができたんですが、もう、そういう時代じゃない。お湯治プラス何かを考えていかないと、カルルスもだめになってくると思います。

お客さんの傾向を見ていると、お湯に入ってから体を出すんじゃないかと、ゆっくりしたいというのがあるみたい。でも、それは3泊くらいが限度みたい。



今風の湯治、それを湯治とは言わないかも知れないけれど、今風の湯治というものをこれから模索していかないと、カルルスは取り残されていくんじゃないかと思っています。

日野 鈴木さんはいかがでしょう。

鈴木 そうですねえ、今は本当に湯治する人が少ないですね。かめやさんがおっしゃるとおり、これが大変だと思えます。湯治というより2泊・3泊のお客さまが増えてきていますし、本当に昔からの湯治という人はごく少数です。もう湯治だけではだめかもしれないですね。これからなにか考えていかなくてはと思っています。

工藤 湯治客にとってのカルルス温泉という見方をすると、カルルス温泉はこの旅館に入っても湯船からお湯があふれている。これが第一条件だと思うんです。それと、カルルスの旅館は、何百人と泊まれる大手の旅館じゃないから、こまや

昭和初期のカルルス温泉。



この温泉地に行ってもお湯はあふれていないです。でも、カルルスに来るといつもあふれている。これを見てお客さんはみなさんおっしゃいます。



オロフレ荘
☎0143 2861
昭和34年国民宿舎オロフレ荘として創業。

ひのやすのぶ
日野安信さん

昭和11年生まれ。63歳。
カルルス温泉開拓の功労者・日野久橋の子孫。カルルス温泉簡易郵便局長。平成4年よりオロフレ荘経営。

特集

**開湯百年
カルルス温泉**

すげちと かおる
杉本 薫さん

昭和7年生まれ。66歳。
来泉者の要望をくみ取り、家庭的な対話をモットーに接客。久住旅館経営。



岩井 3泊4日なら我慢できるかなとも思いますね。
かめや 3泊でやるんだったら3泊の過

「もったいない」って。
岩井 もったいないっていうね。
工藤 自分でももったいないとは思いますが、やっぱり、昔ながらの温泉としては、湯船からお湯がこんこんとあふれている。これが第一条件。
岩井 「湯治」という字がわからないお客さんのほうが多くなってきたね。
かめや 読めないよね。これね。「ゆじ」と読んだり。
工藤 だから逆に湯治というものをもっとアピールして、湯治を新しい言葉として、今の人に知ってもらえば、もっともっとやりようがあると思う。
岩井 一週間の間に行ったり来たりするお湯治さんがいるでしょ。今は、みなさん車で来るから。昔は車で来ないから、一回来たら1カ月でも2カ月でもないなきやならないと思ってるけど、今じゃ、湯治の合間に登別温泉に知り合いが来てい

るからそつちに行ってくるとか、湯治の感覚とも落ち着きがないんですよね。
工藤 昔は3週間で一区切り。7日以下は湯治じゃなかった。そういう観念がまだ僕たちの頭にあるから。だから、カルルスは今度3日で湯治とアピールしても間違いじゃないと思うんです。
岩井 湯治はリラックスできますからね。リラックスするだけでも体がよくなると思えばそれも湯治なんですよね。
工藤 僕たちの頭を切り替えなけりやどうしようもない。3泊でも湯治。1泊でも湯治。
日野 湯治客は確かに減ってきましたね。1週間で帰るとか5日で帰るというお客さんが非常に多くなりました。そのうち、そういうお客さんも来なくなりました。先ほど、話にも出ていましたが、お客さんが考える湯治の期間は、短くなってきているというのが現状だと思います。また、湯船のお湯の話が出ましたが、最近の旅館の浴槽は循環式になっています。カルルスの場合は、循環式ではなく、お湯を流している昔ながらの浴槽が全部です。お湯を薄めたり循環したりしない本



物の温泉。それがカルルスなんです。カルルスに行けばゆっくりできて、本物の温泉に入れる。環境も周りに大自然がありまして、それを見るとほっとするといふようなお客さんもいます。
かめや 湯治というものをもっと知っていただくようなことをやって、本当に3日区切りの湯治をするなら、カルルスは3日区切りの湯治をしていますと広く知らしめる。テレビでもいいし、新聞でもいいし、チラシでもいいし。再度、湯治を再認識していただくようなことをしていくべきじゃないのかな。
工藤 若い人が湯治を知らないんだから、それをアピールすることによって、新しい言葉だなあと受け止めてもらう。

くすまの
久住旅館
☎0143 2855
大正15年創業。



ごし方、バターンみたいなものをつくったほうがいいのかも。人間ドックみたいな感じだね。バターンがあればお客さんも安心して来れると思うんだよね。
岩井 湯治を復活させたいよね。復活させたい。
かめや この件については、再度、旅館組合で検討しましょう。みなさん考えておいてください。今年中に実現したいと思います。一人でも湯治さんを増やすようにしたいと思います。
カルルス温泉と旅館経営者
日野 カルルスはこれから新しい客層を得ていかなければならないと思います。
かめや カルルスのお客さんは老人クラブの人が多いんですが、老人クラブとそ



のんびりと散歩を楽しむ来客者も多い。

は増えていっているんですが、老人クラブに入る人が減っているんです。どこのクラブも高齢化して、会員が100人いけば、動ける人は20、30人くらいしかない。旅行に来る人がだんだん減って、一つのクラブじゃ単独旅行でできず、2、3のクラブが集まらないとできない状況と聞いています。

老人クラブに頼っていた経営が立ち行かなくなっています。新たな客層を開拓していかねばならない。カルルス自体も新たなお客さんに対応できるよう充実していかなければならない。

そして、後継者問題も頭の痛い問題です。苦しいのはわかっているから息子たち



鈴木旅館

〒0143 2285
明治32年寿館として創業。



鈴木映子さん

昭和18年生まれ。55歳。
カルルス温泉一の老舗旅館としてゆき届いたサービスに努める。
鈴木旅館経営。



鈴木章二さん

昭和23年生まれ。51歳。
昭和51年に会社勤めをやめ、旅館経営者として転身。カルルス温泉旅館組合組合長。かめやカルルス館経営。



かめやカルルス館

〒0143 2851
明治37年洗心館として創業。



ちに「旅館を継がないか」とはいえない。岩井 新たな集客をしていかなければならないというところは難しいことですね。大手のホテルの料金が、どんどん下がってきています。まあ、カルルスの方が安いんですけどね。施設で勝てない。新たに設備投資する余裕もない。カルルスの特徴をもっとだしていかなければ経営が成り立たない。

後継者は、私もいません。息子にもおまえの好きなようにやってもいいんだよと言ってもだめですね。借金も無くないしね。必ずどこかに投資していかなければならないから終わることはないね。今の若い人に旅館を継げというのは無理かもしれない。

かめや 心を癒す湯治か……。カルルスの昔と今、そして未来

工藤 今の若い人にこれをやれという前に、僕たちがカルルスの旅館経営者として道筋をつけてやらなければどうしようもないことだよ。カルルスは絶対、湯治で生きていくんだ。一般の観光型の温泉地じゃなくて。ほかの温泉地のまね事はっかりしたって、後継ぎは生まれてこない。

岩井 観光地化されなかつたのは、よかつた。ほかの温泉地を見習っていたら借金地獄でもうならなくなっていたと思う。もつとも貸してくれなかつたけどね、銀行は。はっはっはっ。

日野 カルルスの今と昔についてなんです。杉本 昔はよかつたですね。活気があつて。昔の湯治はお客さんに布団持参で来ていただくのが普通だったんですが、それでも来てくださいましたから。

工藤 カルルスの自然を満喫したり心を休めに来るお客さん呼び戻すことをしていかなければならない。

かめや これからはもつと苦しい時代になるとかね。1、2年の間にカルルスはこう生きるんだというものをつくっていかないと間に合わなくなる。今日からでも明日からでも、これからのカルルスというものに知恵を絞っていかねばならないと私は思います。

岩井 そうだね。お客さんがチッキ(※)で運んでくる荷物の量がすごかつたもの。馬車で迎えに行つたね。番頭さんが迎えに行くんだけど、番頭さんにも活気があ

うちの旅館が登別温泉や洞爺湖にあつ

馬そりで湯治客を送迎。馬そりには布団や生活用具が積まれた。



馬そりで湯治客を送迎。馬そりには布団や生活用具が積まれた。

った。

※チケット：チェックがなまったもの。旅客が物品を旅行地に送る際、乗車券を提示して託送する手荷物。1986年廃止。

日野 外湯（温泉地の旅館などで、建物の外に設けた浴場）の大浴場が昔はありましたよね。外湯を復活させたいですね。情緒があつたね。

岩井 ああ。復活させたいね。昔はお客様が浴衣着て、旅館で用意しておいたげたをばいとお風呂に行ってたね。カラシコロンってさ。いいね。風情があるね。旅館の中に風呂がある内湯になったのはお客様にとつてはよかつたけど、昔の情緒はなくなつたね。仕方がないことだけれども。

日野 外湯というのは古い温泉地によくあつただけで、風格があつたね。
杉本 今は露天風呂が人気を集めているね。



ホテル岩井

☎0143 2281
明治41年千歳館として創業後、岩井旅館を経て昭和40年にホテル岩井へ。



岩井 渡さん

昭和26年生まれ。47歳。
創業以来、4代目の経営者。カルルスを愛する根っからのカルルスっ子。ホテル岩井経営。

日野 カルルスの未来というのは、いかにカルルスの良さを出していくかにあると思うんですよ。

かめや お湯と周囲の自然ですね。カルルスはね。

日野 それには、やはり昔の良いところを復活、外湯の復活になるんじゃないかな。小さくても風格のある外湯。お客さんにカルルスを歩いていただいで自然も楽しんでもらう。自然と温泉を結びつけることを考えていかなければならない。

岩井 外気に触れるというのがいいね。自然の中にある温泉。開発されなかったというのがカルルスの財産だね。だから、このまま俗化しない温泉でいくのが飽きない温泉だと思う。飽きないということ、息が長く続く温泉ということじゃないかなと思いますね。俗化しない温泉が将来図かな。

かめや 提案なんですけど、これからの温泉像をつくり出していくためにも、こういう考える組織をつくっていったほうがいいと思います。ま、旅館組合、町内会といった組織があるんですけど、今回のようにだれでも意見を自由に出せるまちづくり組織みたいなものをつくっていききたいと思えますが、どうでしょうか。

特集

開湯百年 カルルス温泉

くり組織みたいなものをつくっていききたいと思えますが、どうでしょうか。

鈴木 そうですね。みんなで真剣にカルルスのことを考えなければならぬ時期だと思えますね。かめやさんのおっしゃるとおり、みんなで考えることは非常にいいことだと思います。ぜひ、そういう機会をつくっていききたいと思えますね。

かめや 100周年を迎えたことを契機にやっつけていきたいですね。一応、素案はあるんです。みんなが集まったときに話したいなと思つていたので、たまたまこういう機会を市の広報がつくつてくれたんでお話しさせていただきました。

工藤 この座談会でカルルスの行く道は大自然を生かした温泉ということが確認できたからね。

日野 自然を生かして温泉と結び付けていきたい。外湯はぜひ検討していきたい。
工藤 施設も大切ですが、そこで働く従業員の態度もよりいっそう充実させたい。いくら施設が良くても従業員の態度が悪ければ、お客さんにとっては最低の温泉だから。
岩井 そうだね。まずできるところから

やっつけていきたいね。
工藤 お客さんを大切にすることが一番大切だと思います。

かめや では、外湯やカルルスを考える場について、今後みなさんで話し合っていきたいと思います。

日野 久橋翁もカルルスを盛り立てていくためにいろいろなことをしたと聞いていますが、厳しい経営の中でも毅然とした態度で自然と共存するカルルスをつくり上げてくれました。

これを受け継いでいくのが私たちの役目なんだと思います。
そして、先ほど話し合ったカルルスの将来像に向かっていくことが、久橋翁の精神を生かすということだろうと思えます。

長時間にわたって行われた座談会でしたがこれで終わりたいと思います。本日はみなさん、ありがとうございました。

工藤昭雄さん

昭和28年生まれ。46歳。
来泉者には家族と同じ感覚で接し、心からくつろげる場を提供。山静館経営。



山静館

☎0143 2856
昭和50年創業。





カルルスの未来

先人の魂

と天が与えた大自然、
尽きることの無い

名湯と人情

北海道で初めて

国民温泉保養地に指定 されたカルルス温泉

昭和32（1957）年、北海道で初めて、全国では12番目の国民温泉保養地（※）として指定され、一躍脚光を浴びたカルルス温泉。

※国民温泉保養地：国民の健康増進と健全な休養を促すため、環境庁（当時は厚生省）が多くの温泉の中から、優れた条件を備えた温泉地を指定。指定条件は、湯量豊富で環境衛生が良いなど。平成9年現在で86カ所が指定されている。

現在では、入浴剤の商品名にもその名が使われるほど、カルルスの知名度は上がり、多くの人から愛され

行ってきました カルロビバリ



平成11年5月1日、チェコ共和国・カルロビバリ市で、温泉研究に打ち込んだドイツ医師・ベルツ博士の生誕150年などを記念した温泉祭が開かれました。記念式典には、カルロビバリの温泉と近似した泉質をもつカルルス温泉やアメリカ合衆国などの温泉関係者が招待され、登別市からは日野久橋翁の子孫・日野安信さんや登別観光協会会長の君島勝さん、上野市長らが出席し、カルロビバリ市との交流の場をもちました。

る温泉郷となりました。

今年の8月2日には、開湯100周年を迎え、先人たちの苦勞をしのぶとともに、開湯100周年を祝う記念式典が盛大に挙行。式典では100周年記念碑の除幕やカルルス100年の歴史を振り返る記念誌が発表され、式典に出席したカルルス温泉関係者ら約100人が、地域の今後の発展を誓い合いました。カルルス温泉の歴史。それは先人たちが血を流すような苦勞とともに築き上げてきた苦難の歴史でもあります。

開拓、開業、そして開戦。カルルスが温泉として成り立っていくため

にはいくつもの難問がありました。そして、現代。

カルルス温泉は、また、困難な時代を迎えています。それは、来泉者の宿泊形態の変化です。

昨今では、湯治などの長期滞在型より、日帰りで温泉をリゾート（行楽地）の一環として楽しむ形態が主流となりつつあり、湯治場よりもリゾート感覚の温泉地に人気が集まるケースが増えています。

しかし、カルルスで旅館を経営する人たちは口をそろえて言います。

「もし、カルルスが自然と共に生きる温泉郷ではなく、大型ホテル、



開湯100周年を祝う記念碑の除幕が行われた。

特集

開湯百年 カルルス温泉



写真左から

中根 エイさん(82歳)

布施 キミさん(70歳)

布施留次郎さん(74歳)

江口 八重さん(77歳)

「また来よう」と思える カルルス温泉

留萌からご近所のみなさんと来ました。カルルスでの湯治は、今回で2回目になります。湯治としては2回目ですが、以前にも老人クラブでカルルスに何回か宿泊したことはあるんですよ。そのときに神経痛がとつてもよくなって、湯治にどこかへ行くのならカルルスだと思っていた。湯治には、カルルス以外は行ったことが無いですね。カルルスはサービスもいいし、お風呂のお湯もきれいで感じがいいですね。そして、自然がいいです。空気もおいしいし、旅館で働いている人がとつても親切。また来ようと思えますね。ここは本当にいいところです。今回の湯治は9日間の日程なんですけど、年内にもう一度来ようと思っています。

自分で歩けるうちは何度も来たいですね。留萌にも温泉があるので、普段は地元の温泉に入っていますが、これからもカルルスで湯治をしたいですね。

カルルスは、
一度は、
おいで



写真左から

清水喜美子さん(64歳)

木下美代子さん(71歳)

体が動く間は カルルスへ湯治に来ます

姉妹二人で、札幌からカルルスへ湯治に来ました。一番最初にカルルスに来たのは昭和58年だったから。知り合いからカルルスの話を聞いて、一度来てみたら、お湯が私の体にとつても合うんですよ。神経痛も楽になりましたし、なによりも自然の中でのんびりできるのが一番ですね。

あったかいお湯に漬かりながら、ゆったりと体を休めることができます。そして、何よりも空気が素晴らしいですね。札幌の空気が悪いというわけではありませんが、ここの澄んだ空気は特別ですね。

年に何回も姉妹で湯治に来ています。8月にも来たんですよ。だいたい、年に3回ぐらいは来てるから。湯治には、カルルス以外は行きませんね。ここが一番だと思えます。旅館の人とも長い付き合いで、ほとんど親子のような感覚から。これからは湯治に来ますよ。体が動く間は。

リゾート型の温泉を目指していたら、もうつぶれていたかもしれない。時流に乗らなかつたからこそ、カルルスは存続してこれた。そして、そのカルルスをいつまでも愛しつづけてくれるお客さまがいる。私たちは、この得がたいお客さまを大切にしていきたい。もちろんだが、日帰りのお客さまがカルルスを存分に楽しめるような方法も考えていかなければならない。大自然と共に生きてきたカルルスを変えることなく。

先人が

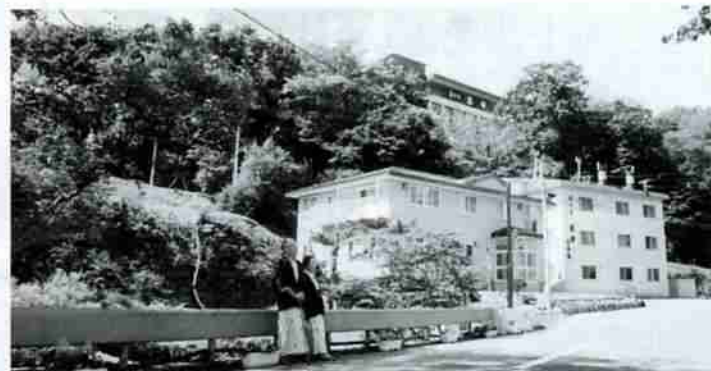
残してくれた

カルルスの本当の財産

今から100年前。

久橋翁らはカルルスの地を開拓し、

素晴らしい財産を私たちに残してくれました。久橋翁の残してくれた財産は、効能の素晴らしい温泉だけではありません。自然と共生していく心。時代に流されず、信念を貫いていく強い心こそが、久橋翁の残してくれた本当の財産なのではないでしょうか。先人の思い、そして先人が私たちに託した願いは、私たちがこの価値ある財産を守り、次代へ引き継いでいくこと。100年、そして次の100年。先人の思いを、親から子へ、そして子からまたその子へ受け継いでいきたいものです。尽きることなく湧き出るカルルスの湯と同じように。



心と体を癒す温泉郷としてカルルス温泉は受け継がれていく。

豪華地獄絵巻に湯の里燃える

登別温泉の夏を締めくくる最大のイベント、「第36回登別地獄まつり」が8月27日(金)から29日(日)までの3日間、登別温泉街で開かれました。

天候に恵まれた今年は、3日間で5万4千人の入り込み客数を記録。昨年に比べ8千人の増となりました。会場では「鬼みこし暴れねりこみ」や立ち上がると高さ6mにもなる「閻魔大王からくり山車」が今年も登場。柔和な顔の閻魔大王が憤怒の形相に変えて地獄の審判を下すと、沿道を埋め尽くした見物客から大きな歓声が上がり、温泉街は熱気と興奮に包まれました。



『らいば公園』に決まりました

現在、中央町の登別中央ショッピングセンター・アーニス横に建設中で、11月中の完成を予定している公園の名称が『らいば公園』に決まりました。

名付け親は富士町の主婦、香川節子さん。9月14日(火)には、市役所で上野市長から香川さんに感謝状が贈られました。公園の名称は『広報のほりべつ』などで募集したもので、応募総数61件の中から選定。以前、当地区が来馬町であったことや、公園から来馬川が近いこと、親しみやすいことなどが選定の理由となっています。



▲上野市長から感謝状を手渡される香川さん

平和への願いを標語に託して

市は昨年9月、核兵器の廃絶や恒久平和の実現を願う『核兵器廃絶平和都市』を宣言しました。この宣言は、美しく豊かな郷土の自然を守り、次代を担う子どもたちに平和な未来を引き継ぐことを目的としたものです。

一人ひとりが平和を愛し、平和について考えていただくため、市はこのほど、市内の中学生から平和に関する標語を募集し、応募総数179点の中から10点の入賞作品を選びました。この入賞作品は、10月15日号以降の『広報のほりべつ』に1点ずつ掲載していきます。

優秀作品

○僕たちが 平和な未来の 主人公
登別中学校3年 伊藤佑樹

入賞作品

○明るいね 未来の町が 見えてくる
登別温泉中学校3年 木村美子

○青い空 いのりをこめて はとが飛ぶ
登別温泉中学校3年 須賀友美

○平和な街で みんなニッコリ 明るい未来
登別中学校3年 水谷亮司

○平和都市 明るい未来へ はばたこう
緑陽中学校3年 大友理加

○みんなの輪 未来へつなく 平和都市
緑陽中学校2年 水戸部秀美

○築こうよ 平和に暮らす 我が街を
西陵中学校2年 志田裕樹

○めざそうよ 安心できる 平和な未来
鷺別中学校2年 屋口美穂

○平和とは 人類みんなの 願いごと
鷺別中学校2年 佐藤圭祐

○思いやりある みんなの心で 世界は平和
鷺別中学校1年 舟山豪史

シャトルを追い続けて24時間

9月4日(土)から5日(日)にかけて、総合体育館で『第10回国体開催記念24時間市民バドミントンシフェスティバル』が行われ、2日間で約1千人が参加しました。

この催しは、平成元年の『はまなす国体』で登別市がバドミントン競技会場になったことを記念して毎年行われているもので、小学生から社会人まで幅広い年代のバドミントン愛好者が、シャトルを打ち続けます。

会場では、「24時間マラソングラブルゲーム」のほか『ギネスに挑戦』などさまざまな種目が行われ、参加者は疲れも見せず楽しく過ごしていました。



▲初めて生きているタコを触った藤田修平君
 ▼みんなの力を合わせて引いた網には、たくさんの魚がかかっています

おさかないっぱい取れたよ

9月5日(日)、鷺別海岸で登別市ふるさと広場実行委員会主催による地引網体験が行われました。

好天に恵まれたこの日は、小学生の親子ら約120人が参加。海岸のごみ拾いをした後、登別漁業協同組合の協力で仕掛けられた地引網を引き上げました。

網には、チカやイワシなどの魚に混じって、タコやナマコもかかり、参加した富岸小学校3年の藤田修平君は「網の中に大きなタコがいたのでびっくりしました。初めて生きているタコに触ったけれど、ぬるぬるしていた」と感激した様子で話していました。



点字や手話など楽しく体験

9月5日(日)、総合福祉センターしんた21で「ふれあい広場」と「市民健康まつり」が同時開催されました。

「ふれあい広場」では、ボランティア団体の露店にぎわう中、手話や点字(写真)、車いすの試乗などの体験コーナーが開かれ、参加した多くの人はボランティアから熱心に指導を受けていました。

また、「市民健康まつり」では、「すこやか健康ウォーク」に幼児からお年寄りまで約110人が参加し、しんた21から川上町の養護老人ホーム恵寿園まで往復6.5kmをマイペースで歩き、快い汗を流していました。



ボート競漕に歓声

9月11日(土)と12日(日)の2日間、登別漁港を会場に「第22回登別漁港まつり」が開催されました。

色とりどりの大漁旗に飾られた漁船が停泊する会場には、近海で採れたタラコやホッキ、サンマなど新鮮な海の幸を安値で提供する「海産物即売」などの露店が出店。人気の「朝揚げサケの即売」では整理券を求める人たちの長い列ができました。

また、会場では「カラオケのど自慢大会」や「ボート競漕」(写真)などのアトラクションが行われ、拍手や歓声が上がっていました。



市民リポーター

木挽久美子さん

●こびき くみこ
片倉町在住 56歳。

長万部町出身。16年前から長男の子ども会加入がきっかけで子ども会の運営に携わる。現登子連体育部副部長、来馬地区連事務局長役員。夫と2男1女の5人暮らし。



▲昔なつかしい百人一首で競う登子連かるた大会。「ハイッ！」と子ども会チームの元気な声が響きわたります。

訪れた少子化時代 だからこそ子ども会 集まれ！地域の子どもたち

子ども会は、小中学生を対象とした町内会の一組織です。市内には子ども会のない町内会があるため、子ども会を知らない方も多いのではないのでしょうか。

少子化が進む現代こそ、子どもの社会性を養うことができる子ども会活動が必要と考え、地域の子ども会をリードしている育成者の方たちをレポートしました。

かるた大会で優勝したい

登別市内の99町内会のうち、64の町内会には子ども会があり、約3千8百人の子どもたちが加入しています。約40年の歴史を持つ子ども会とはどんな活動をしているのでしょうか。

新川町の新川第2町内会育成部は通称「新川第2子ども会」と呼ばれ、小中学生132人が加入している子ども会です。夏休み中のラジオ体操や年末のもちつき大会などを行っているほか、登子連（登別市子ども会育成連絡協議会）主催のこいのぼりマラソン大会やかるた大会に毎年参加しています。同子ども会育成部長の灰野正良さん（43）は勤務の合間を縫って、子ども



灰野正良さん

会の育成者として活躍。「自分の子どもも参加していますが、学校に行くときに比べ、子ども会の行事に参加するときの表情が明るいです。子ども会活動を通じて、子どもにはいろんな個性があることを発見し、自分の子の長所や短所もよくわかってきました。最

登子連こいのぼりマラソン大会



市民レポートは、市民のみなさんが自由に発想・企画するページです。

来年こそは！

海辺の運動会

盆踊りやクリスマス会のほかに、ユニークな行事として平成8年から鉄南

近、塾や習いごとなどで子どもたちも忙しく、子ども会行事に参加しなくてもできないのが現状のようで、行事の参加者が減ってきているのが気になります。もうひとつの悩みは育成者のなり手がいないことです。親子で参加しながら子ども会のお手伝いをしていくのが理想です」と語る灰野さん。

新川第2子ども会が一番力を入れているのが百人一首です。毎年1月に開かれるかるた大会に向けて、月2回の練習は、10月から週1回に増えます。

「百人一首を通じて正座をすることやあいさつなどの礼儀作法を子どもたちは自然と身に付けています。来年のかるた大会では初優勝を目指しています」と力強く話してくれました。



▲寒くても子どもは外で遊んじゃおう！青葉スケートリンク祭り（子ども会青葉地区連）
▶川上公園で毎年行われるふるさと冬まつり。メイキングパズルの「どん」の実演販売には長～い列ができます。



▼こどもの日、お母さんも一緒に走ってね。登子連こいのぼりマラソン大会。



マチづくり推進委員会と共催で海辺の運動会を実施しているのが「幌別鉄南子ども会」です。

「国道のバイパスができて、海に行きにくくなったので、年に1度は子どもたちを海辺で思い切り遊ばせてあげたいの思いから始めました。残念なことに、去年も今年も雨が降り、会場を幌別東小学校の体育館に移しました」とエピソードを披露してくれた事務局長の渡辺幸一さん（54）。渡辺さんは、会社経営の傍ら16年間子ども会のお手伝いを買って出て、自分の子どもが子ども会を卒業した今でも子ども会役員を続けています。

「親子で参加できる地域行事って少ないですからね。盆踊り大会で子どもたちは、近所のおばあさんたちに踊りを教えてもらったりして、結構世代間交流にもなりますね。最近の家庭は兄弟姉妹が少ないから、子ども同士の遊び方や接し方がわからなくなっているのではないのでしょうか。子ども自身、いろんな子どもたちと接する機会を持つことができる子ども会では、年長の子どもが自然と年下の子どもへの面倒を見て、学年を超えた縦のつながりがで



渡辺幸一さん

子ども会の応援団です 「メイキングパズル」

きます。もちろんいじめなんかありません。地域のお父さんお母さんたち、みんな忙しくて後継者がなかなかできませんが、子どもが好きだし、地域のためのボランティアと思って続けますよ」とおっしゃっていました。

平成5年に登別市に初めてできた子ども会OBの若者サークルが「メイキングパズル」です。代表の栗田尚樹さん（26）は高校生のとき、室蘭の「青い鳥」という高校生だけの子ども会シニアリーダーの会で活動していました。

「自分たちがかつて子ども会で学んだことを生かすため、登別にも子ども会を応援するサークルを作ろうと仲間たちで呼びかけ、社会人7人、高校生4人、計11人の子ども会OBで活動を始めました。登子連行事のひとつであるリーダー研修会では、子どもたちとキャンプファイアーをしたりゲームやフォークダンスなどで一緒に遊びました。子どもたちの喜ぶ顔を見るのが大好き」と栗田さん。

このサークルでは、昔ながらの「どん」を作る機械を購入し、実演して見せるなど、さすが子どもたちの興味をそそるアイデアはたくさん持っているようです。

毎年、成人式では企画・運営の中心的な役割をこなし、地域イベントにも積極的に協力しています。「他市町村のサークルにもネットワークを広げ、



栗田尚樹さん

アイデアの情報交換をして、子ども会のためにもっと良い活動がしたいです」と抱負を聞かせてくれました。

少子化時代だからこそ 大切ですね子ども会

少子化が進む現代。お祭りの子どもみこしや、盆踊りなど伝統的な町内会行事の参加者が減り、行事そのものの存続も危うくなっていると聞きます。

子どもが少なくなり、子育ても多様化していく21世紀。でも、学校や塾、習い事だけで小中学生時代を終わらせてもいいのでしょうか。

子ども会活動は、育成者である地域の大人や子どもたち同士が、遊びの中でふれあい、そして楽しみながら、ルール・礼儀・自己の役割などを学び、協調性を身につけることができる活動だと思えます。

各子ども会では、親子で参加し楽しむことのできる市内のテーマパークめぐりやスケートリンクまつり、ミニ運動会、果物狩りなど内容に工夫をこらし努力しています。あなたも子ども会活動にぜひ参加してみたいかがで

元気

宅配便



今月のアドバイザー

さとうあけみ 佐藤朱美 保健婦

人は、もともと「日の出とともに目覚め、暗くなったら眠る」という自然のサイクルと一体となったリズムを持っていきます。このリズムに沿った生活を続けることで、身体に無理を与えず、生き生きとした毎日を送ることができま

す。人の体は、寝ている間にいろいろなホルモンが分泌されますが、特に子どもの成長時期は、成長ホルモンが活発に分泌されるので、十分に睡眠をとることが大切です。

しかし、最近では社会全体が夜型になってきており、子どもの就寝時間にもその影響が現れています。

登別市の1歳6カ月児健康診査を受診した子どもの就寝時間は、ほとんどの子どもが夜9時以降に寝るという結果が出ています。その中でも、半数近い子どもは10時以降に就寝し、中には12時過ぎとい

早寝早起きを身につけ、リズムある生活習慣を



元気に遊び、睡眠もたっぷり取りましょ

う子どももいて、自然のサイクルと異なった生活を送っている子どもたちが増えていることが分かります。

就寝時間が遅くなると起床時間も遅くなるため、満腹に朝食がとれないなど、朝からほんやりとしていたり、一日の行動にも活気がなくなったりと、子どもらしくない動作が見受けられるケースが出てきます。

「午前中に外でひと遊びし、昼食後には午睡（昼寝）をとる、夕方までまた遊ぶ」といった子ども本来の活動的な生活を送ることによって、規則正しい生活習慣へとつながり、子どもの健全な成長、発達を促すこととなります。

一度身についた生活習慣は、なかなか変えられるものではありません。子どもの将来に大きな影響を与える成長時期に大切な「早寝早起きの習慣」を身につけたいものです。

人が輝き まちがときめく

仲間たち

Group

ラリーズテニスクラブ



ラリーズテニスクラブは昭和59年に結成された硬式テニスクラブです。19歳から最年長71歳まで会員数は62人。練習日にあたる毎週日曜日に集まり、思い思いにテニスを楽しんでいます。

クラブ名の由来は「勝ち負けへのこだわりよりも、ラリーを続ける楽しさを大切に、との思いから付けられました」と説明してくれたのはクラブ設立当初からのメンバーで役員の村井美保子さん。

クラブは登別テニス協会の教育部に所属しており、ボランティアで小中学生を対象にした「ジュニア初心者テニス講習会」で指導をしたり、指導者の養成をするなど、底辺の拡大に積極的に協力しています。

「冬期間は日本工学院北海道専門学校の体育館を借りて練習を続けています。また、スキー指導員の資格をもつ会員が講師になって、毎冬

勝ち負けよりも
ラリーを続ける楽しさを
大切にしています。



▲基礎から学んで楽しいラリーを

「ラリーズスキー教室」を開催します。スキーを楽しみながら、スキーの資格を取得した会員もたくさんいますよ」と村井さん。冬場も運動に余念がありません。

また、クラブでは会報「ラリーズ通信」を発行しているほか、毎年1泊でテニス旅行をする「ラリーズ祭」を催しており、今年は8月に洞爺湖畔のテニスコートで親ほくを深めてきました。

テニス暦8年の白木由起子さんは「相手が一人でも楽しむことのできる手軽なスポーツです。ボールを相手コートに打ち返すのが基本ですが、思い切り打ったボールが思い通りのコースに飛んだときは最高です。テニスは気分転換や仲間づくりの太いに役立っています」とテニスの魅力を話してくれました。

入会を希望する方は白木さん（☎0855）までどうぞ。

楽しかったこと、悲しかったこと、市への疑問や意見・要望などを企画広報室へ電話やはがき、封書、ファクス、電子メールでお寄せください。なお、個人や団体への中傷、営利を目的としたお話はご遠慮ください。

企画広報室

TEL 85 1122
FAX 85 1108
E-MAIL: n-koho@earthcape.ne.jp

中央町 6-11

市民のための生涯学習

『初心者テニス教室』

若いころにやってみてみたかったが、できなかったスポーツにテニスがある。忙しさだけでなく、社会人でテニスを趣味にしているのは、特別な階層の人たちであって、自分には無縁だという意識があったのかもしれない。

テレビで有名選手のスマッシュを見てみると、自分もあのようなそう快感を味わってみたくなる。それにこたえてくれたのが「初心者テニス教室」。野球などと違いボールコントロールが難しかったが、硬式のが楽しく、参加者はみんな生き生きとしていた。またこのような機会をつくっていただきたいと思う。

それから広報のほりべつ9月1日号の「きらり」を見て思った。プラスチックは学校や職場の花形だったが、自分は楽譜は読めないし、楽器もハーモニカ以外には触ったこともない。でも、これからでも挑戦してみたい、という人がいるかもしれない。「初心者吹奏楽教室」もあればいいな、とも思う。

身体障害者専用駐車場に車をとめないで

(美園町 62歳 男性)

私は体に障害があり、車いすを利用しています。

目ごころから買い物などの際、身体障害者用の駐車場を設けているお店には大変感謝しています。

しかし、大型店に多いのですが、身体障害者の専用駐車場に、体が不自由でない人が車をとめていることが多く、そういう時には、店の入り口から離れたところに車をとめないければならず困っています。

(一市民)

ふるさとの文化遺産



うすだあるろう
白田亜浪の句碑
所在地 登別市登別温泉町153番地

をどるをどる
湯山の月の 満つる夜を

登別温泉バスターミナルの裏手の山すそに白田亜浪の句碑が建っています。

亜浪は、明治12年に長野県に生まれ、明治37年法政大学を卒業後新聞記者を経て、大正4年に俳句誌「石楠」を創刊しています。

亜浪は北海道を2度訪れていますが、昭和11年8月の来道の際に登別温泉に立ち寄り、弟子たちとの句会に出席しました。そのときに詠んだ名句を、弟子の一人後藤好風らが中心となり、昭和22年5月に句碑を建立したものです。

▶問い合わせ 社会教育課
(TEL) 1129



あすなる

さか い み か
酒井三花さん(23歳)

リリー文化幼稚園勤務

一人ひとりの可能性を引き出すことができる先生になりたい

「幼稚園の先生になろうと思ったのは、子どもの素直で純粋な心と間近でふれあいたかったから。子どもたちの間で起きた問題が解決して、それまで曇っていた子どもの表情が笑顔に輝いたときはとてもうれしいですね」と話す酒井さんは5歳児の担任。明るく元気な子どもたちに囲まれて、充実した毎日を送っています。

趣味は、6歳から始め、現在も習っているという琴の演奏。2年前には名取になったそうです。

「言葉にできない子どもの悩みに気付いてあげたり、子どもたち一人ひとりの可能性を引き出すことができる。そんな先生になりたい」と話す酒井さんの笑顔が、子どもたちの心をやさしく包みます。





旧札内小中学校校舎（札内町）を、地元の農畜産物の加工研究・開発を行う農畜産物加工施設、そして、市民が交流できるコミュニティ施設とするため、改修整備します。

施設には、ソーセージやチーズなどの手づくり体験ができる加工体験室のほか、体育館、旧札内小中学校資料展示室などを設置します。完成は12月中を予定しています。（事業費は、1億5,000万円）

▶問い合わせ 地域振興室
(☎2753)



平成10年度までは、のぞみ園（幌別町3丁目・鉄南ふれあいセンター内）に、こどもセンターを併設し、知的障害や情緒の面の障害が疑われる就学前児童などの療育指導を試行してきました。本年度は、療育指導を本格実施するため、のぞみ園を増築し、「療育センター」として運営します。増築面積は94平方メートルで、訓練室や指導室などを設置します。完成は来年の1月中を予定しています。（事業費は、4,086万円）

▶問い合わせ 児童家庭課
(☎5634)



③(仮称) 札内高原館 整備事業



①のぞみ園 増築事業

④円山通 改良事業

市は、私たちのまち「のぼりべつ」が市民のみなさんに愛され、共に暮らす喜びを見いだせるまちにするため、さまざまなまちづくりを進めています。今号では、市内で行われている、またはこれから行われる主な事業をお知らせします。

②しおみ公園 整備事業

平成5年度から、円山通の登別東町団地付近から石山通までの区間、550メートルの改良工事に着手しました。

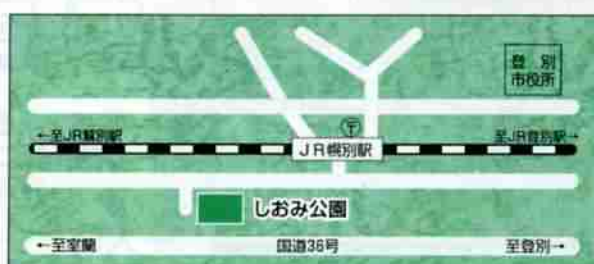
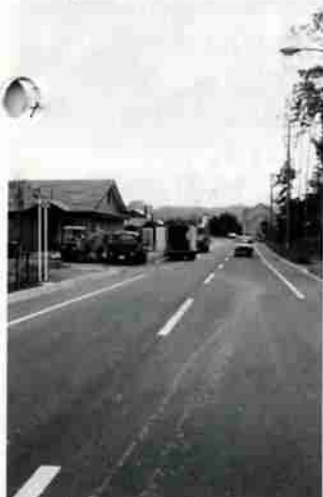
平成11年度は石山通までの未整備区間233メートルの改良舗装工事をを行います。完成は来年3月中を予定しています。（平成11年度の事業費は、8,720万円）

▶問い合わせ 都市計画課
(☎4115)

しおみ公園（幌別町）のトイレを水洗化するほか、植栽、遊具やフェンスの取り換え、水飲み場やあずまやなどを整備します。

完成は来年の3月中を予定しています。（事業費は、2,700万円）

▶問い合わせ 都市計画課
(☎4115)



子育てのわくわくする 気持ちをみんなに 分けてあげたい

子育てサークル「わくわくひろば」は、他市に子育て情報ガイドブックがあるのを知り、登別・室蘭版を作ってみようと、子育て中の母親3人で1996年11月に結成。現在会員は14人です。

翌年5月に情報紙「わくわく」を創刊し、今年2月で8号となり、それを全部まとめて情報ガイドブック「わくわくママーズ」として今年7月に発行しました。

会員が、子ども連れて2年余りかけて歩いて集めた情報で「今まで子どもを育ててきて、わくわくすることがたくさんありました。このわくわくする気持ちをみんなに分けてあげられたらと、そんな思いでこのガイドブックを作成しました。また、掲載の許可をもらいに行ったら、なかなか理解してもらえなかった苦労もありました。それでもたくさんの方のご協力とご支援をいただきうれしい体験ができました」。

知りたい側から集めた 情報が地図入りで満載

ガイドブックは、妊娠から小学校入学前まで活用できる情報で、妊娠、出産、乳幼児健診、育児相談など、行政の制度や手続きなど詳しく掲載されています。



▲子育てに役立つ情報が満載の「わくわくママーズ」

また、育児サークル、託児の施設や団体、児童館、親子で遊べる公園、小さな動物と触れ合える場所、病・医院などの案内を地図入りで掲載していて、知りたい側からみて集めた情報がいっぱい掲載されています。

情報誌は1千部作成し、登別、室蘭の書店で販売していましたが、「大変好評で、すでに完売しました。特に、ほかのまちなどから引越してきた方が喜んでくれて、苦労したかがありました。今まで全力で取り組んだので少し充電し、それからまたみんなまで考えていきます」と2児の子育てにわくわくの西村さん。

「わくわくママーズ」に関する問い合わせは西村さんへ（☎4688）。

きらり

KIRARI

にし むら あつ こ
西村篤子さん(幌別町)

お母さんたちが室蘭・登別市内を歩いて子育てに役立つ情報を収集し、情報ガイドブック『わくわくママーズ』を発行。

「少子化、核家族化などにより一人で子育てし、心細くて閉じこもりがちなお母さんたちの助けに少しでもなれば」と言う西村さんに話を聞きました。

子育てには、いろいろな情報が必要なんですよ。



昭和38年7月、室蘭市生まれ。36歳。

登別・室蘭市内に住む子育て中の母親で構成する子育てサークル「わくわくひろば」代表。夫と2児の4人家族。



かると

10月										11月									
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土						
					1	2			1	2	3	4	5	6					
3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13						
10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20						
17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27						
24	25	26	27	28	29	30	28	29	30										

みどりの講演会を

開催します

市は、園芸家の荒井道夫さんを講師に招き、「四季の家庭園芸〜北海道の庭づくり・花づくり」をテーマに、北海道における家庭園芸の特色やポイント、庭づくりの基本について講演会を開催します。

なお、講演終了後、個別に相談をお受けしますので、ご希望の方は事前にご連絡ください。

- ▼日時 10月17日(日) 14時〜16時
- ▼場所 市民会館大会議室
- ▼入場料 無料
- ▼問い合わせ 都市計画課 (☎4115)

楽しい歯みがき教室を

開催します

お子さんのかわいい前歯が見え始めたときから歯の手入れは必要です。一生使う歯の大切さを今から教えてあげましょう。

- ▼日時・場所 10月19日(火) 10時〜12時30分・しんた21
- ▼対象 1歳〜1歳6カ月のお子さん
- ▼内容 歯のお話と歯科検診(飯沼歯科医院院長・飯沼良幸さん)、手作りおやつ(おやつ材料代)
- ▼定員 20人(申込順)
- ▼参加料 300円(おやつ材料代)
- ▼持ち物 お子さんの歯ブラシ、母子健康手帳

巡回児童相談を開催します

お子さんを心身ともに健やかに育てるための児童相談を、室蘭児童相談所職員が無料でお受けします。相談を希望する方は事前にお申し込みください。

- ▼日時 10月14日(木) 9時〜16時
- ▼場所 鉄南ふれあいセンター
- ▼相談内容 しつけ、言葉や知的発育が遅れている、体に障害がある、みんなど上手に遊べない、学校へ行きたがらない、体が弱いなど、子どもに関する相談
- ▼申し込み・問い合わせ 児童家庭課 (☎5634)

- ▼申し込み・問い合わせ 保健福祉課(しんた21内☎0100)

訪問歯科診査・歯科指導を

実施します

歯科医師と歯科衛生士が家庭を訪問し、歯科診査や口の中の手入れの仕方の指導などを行います。

- ▼対象 在宅で介護を必要とし、歯科診療所への通院が困難な満40歳以上の方
- ▼内容 歯科医師による歯科診査、歯科衛生士による口の中の手入れ方法の指導など
- ▼定員 20人(申込順)
- ▼料金 無料
- ▼申し込み・問い合わせ 保健福祉課(しんた21内☎0100)

平成12年度 登別市職員を募集します

◆採用職種・採用予定人数

職種	試験区分	採用予定人数
保育士	短大卒業程度	1人程度
寮母・寮父	高校卒業程度	2人程度

◆受験資格

職種	試験区分	要件
保育士	短大卒業程度	昭和49年4月2日から昭和55年4月1日までに生まれた方で、保育士資格を取得または取得見込みの方
寮母・寮父	高校卒業程度	昭和44年4月2日から昭和55年4月1日までに生まれた方で、介護福祉士の資格を取得または取得見込みの方

※受験資格の詳細などについては、受験申込書に添付している試験実施要綱をご確認ください。

◆試験日時・場所

区分	日時	場所
第1次試験	11月6日(日)9:30集合	市民会館(富士町7丁目33)
第2次試験	12月上旬予定	別途通知します

◆受付期間・申込方法など

受付期間	10月1日(金)〜20日(金)9:00〜17:30 (10月20日(金)必着。土・日曜日、祝日の受け付けは行いません)
申込方法	職員課(市役所3階)と各支所に備え付けの受験申込書に必要書類を添えて、職員課へ持参または郵送してください
その他	受験申込書を郵送で請求または提出する場合は、切手を張った返信用封筒を必ず同封してください

申し込み
問い合わせ

登別市役所職員課(☎1132)
〒059-8701 登別市中央町6丁目11

赤い羽根 共同募金運動

10月1日〜12月31日

問い合わせ/登別市共同募金会
(社会福祉協議会内☎0860)

働く方の 最低賃金額が 変わりました

道内で事業を営む使用者とその使用者に雇用される労働者(臨時、パートタイマー、アルバイトなどを含む)に適用される北海道最低賃金額が改定されました。

最低賃金額

	改定前	改定後
日額	4,975円	5,020円
時間額	622円	628円

効力発生：平成11年10月1日

問い合わせ
室蘭労働基準監督署
(☎6131)

パークゴルフ練習場がオープンしました

市は、総合体育館横にパークゴルフ練習場を開設しました。
ご利用の際は、各自用具をご持参のうえ、お使いください。

▼開設期間・利用時間 10月1日(金)～11月20日(土)・9時～17時

▼利用料 無料

▼問い合わせ 社会教育課 (☎1129)

教育講演会を開催します

教育委員会は、2002年に実施される新教育課程に向けた教育講演会を開催します。お気軽にご参加ください。入場は無料です。

▼日時 10月13日(水) 18時

▼場所 市民会館中ホール

▼講演内容 「『総合的な学習の時間』で教育を変え、子どもを変えよう」親、大人、教師は何をすべきか

▼講師 三浦健治さん(財教育調査研究所研究部長、大妻女子大学講師)

▼問い合わせ 学校教育課 (☎1162)

模範となる青少年を

推薦ください

登別市青少年問題協議会は、平成

11年度登別市青少年表彰を行います。郷土登別市の担い手としての豊かな心と実践力を持ち、他の模範となる青少年を推薦してください。

▼表彰の種類・対象

◎青少年善行表彰 市内に居住する28歳未満の青少年で、その活動が他の青少年の模範となる方

◎青少年団体活動者表彰

◎個人 市内に居住する28歳未満の青少年で、市内に組織され、現在活発な団体活動を行っている青少年団体に3年以上所属し、他の青少年団体活動の模範となる方

◎団体 市内に組織されている青少年団体に5年以上の活動を行い、その目的が健全な文化・教養・体育・奉仕活動であり、他の模範となる団体

◎優良勤労青少年表彰 勤労年数が3年以上の市内に居住する28歳未満の青少年で、日常生活に誠実さが認められ、その職務に忠実、精励で、職務技能の向上、研さんに努めるなど、他の青少年の模範となる方

▼推薦者

市内に居住する方、職場の長、団体の代表者など

▼推薦・選考方法 社会教育課(富士町7丁目33市民会館内)に備え付けの推薦書に必要事項を記入のうえ、10月15日(金)までに社会教育課へ提出してください。後日、登別市青少年問題協議会が表彰者を選考し、決定します

▼問い合わせ 社会教育課 (☎1129)

コミュニティ助成金で和太鼓を購入しました



登別太鼓同好会は、このほど財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業の助成を受け、和太鼓を購入しました。この事業は、同センターが全国宝くじ普及広報事業費として受け入れる宝くじ受託事業収入を財源として、住民の行うコミュニティ活動を促進し、その健全な発展を図るとともに、宝くじの普及広報を目的として行われているものです。

同会は、登別市の伝統芸能である和太鼓を通して地域文化の発展に貢献するとともに、地域文化の活性化と地域間の交流を目指して活動しています。

今年度は市内各地区の町内会祭典行事、登別地獄まつり、大地の祭典などへの参加のほか、老人ホームの訪問なども予定しています。

問い合わせ 企画広報室(☎1122)

キャッチフレーズとロゴマークが決まりました

市制施行30周年・西暦2000年記念

西暦2000年の来年は20世紀最後の年。おりしもこの年は登別市の市制施行30周年にあたります。この記念すべき年を、21世紀に向けたまちづくりの決意を表す絶好の機会としてとらえ、市民総参加のイベントを展開しようと、昨年10月、市内の7分野、27の団体・組織で構成される「2000年市民委員会」が発足しました。

キャッチフレーズ

「鬼のたまご、うまれたよ。」
「夢の孵る街…のぼりべつ」

ロゴマーク



同委員会ではこれまでに、市民のみなさんから募集したアイデアなどを基に、イベント内容の検討や「のぼりべつ」にふさわしいキャッチフレーズづくりなどに取り組んできましたが、このほどキャッチフレーズ(人の注意を引くように工夫した宣伝文句)とそのロゴマーク(言葉を独特の字体・デザインで表したものが決まりました。

キャッチフレーズのコンセプト(考え方)

「鬼」は登別のキャラクター、「たまご」は将来の可能性や変化、成長などを示し、未来のイメージにつながるもの。また「夢の孵る街」とは、「たまご」と「夢」が同じものであることを連想させ、21世紀に向かう登別市の未来の象徴であってほしいという願いが込められています。

問い合わせ/市制施行30周年・西暦2000年市民実行委員会事務局(登別商工会議所内☎4111)

かると

一日行政相談を開催します

～秋の行政相談週間～

国や特殊法人（公団・事業団・銀行・公庫など）の業務、北海道や市の業務に関する苦情や意見、要望をお持ちの方は、お気軽にご相談ください。相談は無料で、秘密は固く守られます。

- ▼月日 10月20日(木)
- ▼時間 13時30分～15時
- ▼場所 鉄南ふれあいセンター
- ▼相談員 行政相談委員・前川博さん、山形貞子さん
- ▼問い合わせ 企画広報室 (☎1122)

平成11年度第1回 陶芸短期教室参加者募集

- ▼日時 10月23日(出)、24日(日)、11月28日(日) 9時～12時
- ▼場所 登別地方高等職業訓練校 (11月28日(日)は健千窯)
- ▼内容
 - 1コース：手びねり(茶わん、ぐい飲み、どんぶりなど)
 - 2コース：板作り(コーヒーカップ、皿類など)
 - 3コース：ひも作り(ふくろうの置物など)
- ▼定員 各コース15人(申込順)
- ▼受講料 2千600円
- ▼申込方法 登別地方高等職業訓練校(青葉町42-13)へ直接お申し込みください

申し込み・問い合わせ 登別地方高等職業訓練校 (☎1450)

親子お菓子づくり教室参加者募集

- ▼日時 10月24日(日) 10時～12時
- ▼場所 鷺別公民館
- ▼対象 市内に居住する小学生以上の親子(小学4年生以上は子どもだけでも参加できます)
- ▼定員 20人(申込順)
- ▼講師 河村誠さん(かわむら製菓)
- ▼参加料 1人500円(材料費)
- ▼持ち物 エプロン、ふきん、三角巾、果物ナイフ(親子で1本)
- ▼申し込み・問い合わせ 10月18日(月)まで(土・日曜日、祝日を除く)に文化・スポーツ振興財団 (☎1116)

「室蘭都市圏交通実態調査」にご協力を!

北海道と登別・室蘭・伊達の三市は、将来の道路網の計画や公共交通機関のあり方を検討するため、約2千世帯を対象に「室蘭都市圏交通実態調査」(人の動きをとらえる交通実態調査)を実施します。

10月中旬から下旬にかけて、調査員が調査票の配布・回収に伺いますので、ご協力をお願いします。

- ▼問い合わせ 都市計画課 (☎115) または室蘭都市圏交通実態調査実施本部 (☎01202164)

登別市職員給与などの状況

登別市職員の給与と職員数の現状を市民のみならずご理解していただくため、国家公務員の給与と比較しながらその内容をお知らせします。市職員が給与は、その職務と責任に応じて支給される給与と、扶養・通勤手当などの諸手当から構成され、「登別市職員の給与に関する条例」に基づいて支給されます。また給与は、毎年度国の人事院が国

家公務員の給与を民間の給与水準と均衡させることを目的に行う勧告に準じて改定が行われます。

なお、国家公務員と地方公務員の給与水準を比較する際に用いられるラスパイス指数は、国家公務員を100とした場合、登別市職員は平成10年4月1日現在で98・9(前年比0.5ポイント増)となっています。

◆決算額に占める人件費の状況 (平成10年度普通会計決算見込額)

住民基本台帳人口 (H11年3月31日現在)	歳出総額 (A)	人件費 (B)	人件費率 (B/A)	(参考) H9年度 人件費率
人	千円	千円	%	%
55,745	25,867,569	4,930,491	19.1	21.3

*人件費は、特別職の給与を含みます。(人件費=給料+諸手当+退職手当+共済費)

◆職員給与費の状況 (平成11年度普通会計予算)

職員数 (A)	給与費			計(B)	(参考) 給与率 (B/A)
	給料	職員手当	期末・勤続手当		
人	千円	千円	千円	千円	千円
532	2,198,059	496,812	1,072,308	3,767,179	7,081

*給与費は、特別職の給与と退職手当は含みません。(給与費=給料+諸手当)

◆平均給料月額と平均年齢 (平成11年4月1日現在)

区分	一般行政職	技能労務職
平均給料月額	357,695円	334,657円
平均給与月額	416,805円	378,886円
平均年齢	43歳8月	47歳10月

◆部門別の職員数の状況 (各年4月1日現在)

区分	職員数			対前年増減		
	H9	H10	H11	H9	H10	H11
一般行政部門	議会	6	6	6		
	総務企画	106	104	101		△3
	税務	27	27	27		
	民生	93	95	100	△1	2
	衛生	57	58	61		1
	労働	1	1	1	△2	
	農林水産	12	12	12	1	
	商工	19	20	18	3	1
	土木	56	57	56	1	△1
小計	377	380	382	2	3	
特別行政部門	教育	62	61	60	△4	△1
	消防	89	89	90	△1	1
	小計	151	150	150	△5	△1
普通会計合計	528	530	532	△3	2	
公営企業等会計部門	水道	21	21	21	1	
	下水道	21	22	21		1
	その他	12	12	12		
	小計	54	55	54	1	△1
総合計	582	585	586	△2	3	

消費生活展を開催します

- ▼月日 10月16日(土)、17日(日)
- ▼時間 10時～17時
- ▼場所 アーニス1階ホール
- ▼内容 ごみの分別や環境に関するパネル展、チャイルドシートの展示・装着講習、牛乳パックを利用した紙すきの実演・体験、フリーマーケット(17日のみ)など
- ▼問い合わせ 登別消費者協会 (☎83307)

ご協力ください！ 難民の方に衣料を送ります

のほりべつ国際交流会は、アジア・アフリカの人々に衣料を送ります。家庭で使われていない衣料やシャツ、タオルケットなどがありましたら譲ってください。ただし、スカート、ワンピース、靴下、布団などは取り扱いきません。
また、衣料は洗濯済みのもの、下着類、シャツ、タオルケットは未使

10月は「高齢者雇用促進月間」です

すべての企業で65歳までの継続雇用が図られるよう、事業主のみなさんのご理解とご協力をお願いします。

▶問い合わせ 室蘭公共職業安定所 (☎8689)

10月は「薬物乱用防止月間」です

近年、覚せい剤などの薬物乱用は、青少年や一般市民にも広がり、大きな社会問題となっています。

薬物乱用の恐ろしさを正しく認識し、明るく住みよい社会をつくるため、薬物乱用の撲滅にご協力をお願いします。

▶問い合わせ 室蘭保健所 (☎9131)

月のものに限ります。

詳しくはお問い合わせください。

- ▼日時 10月17日(日) 10時～15時
- ▼受付場所 婦人センター、市民会館、鷺別公民館
- ▼持参方法 最大でりんご箱程度のダンボール箱に入れてください
- ▼費用 1箱につき500円(輸送料)
- ▼問い合わせ のほりべつ国際交流会事務局・田中さん (☎7486)

第31回秋季盆栽展

登別市文化協会盆栽部

- ▼月日 10月11日(月)～14日(木)
- ▼時間 9時～17時(14日のみ12時まで)
- ▼場所 市民会館大会議室

※会員が培養した苗木や不用園芸用品の販売のほか、鉢花や盆栽鉢の植え替え、せん定などのお手伝い(材料費は自己負担)もします。ご希望の方は鉢植えなどを会場にご持参ください。

▼問い合わせ 佐藤さん (☎5412)

◆退職手当の支給率 (平成11年4月1日現在)

区分	登別市		国	
	自己都合退職	勤奨・定年退職	自己都合退職	勤奨・定年退職
勤続20年	21,000月分	28,875月分	21,000月分	28,875月分
勤続25年	33,750月分	44,550月分	33,750月分	44,550月分
勤続35年	47,500月分	62,700月分	47,500月分	62,700月分
最高限度額	60,000月分	62,700月分	60,000月分	62,700月分

※退職手当＝退職時の給料月額×支給率

◆特別職の給料などの状況 (平成11年4月1日現在)

区分	月額	期末手当の支給割合
給料	市長	870,000円
	助役	700,000円
	収入役	630,000円
報酬	議長	400,000円
	副議長	350,000円
	議員	320,000円
		6月期 2.20月分 12月期 2.50月分 3月期 0.55月分 計 5.25月分 (一般職と同様に加算措置があります)

◆一般行政の初任給と経験年数別平均給料月額 (平成11年4月1日現在)

区分	初任給		経験年数別平均給料月額		
	登別市	国	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満
大学卒	174,200円	174,200円	274,000円	355,200円	381,000円
高校卒	141,700円	141,700円	257,000円	303,500円	350,500円

◆一般行政職の級別職員数の状況 (平成11年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	9級	計
機能的な職	係員の職務	係員の職務	係員の職務	主任の職務	係長・主任の職務	係長・主任の職務	課長の職務	次長・課長の職務	部長・次長の職務	
職員数	10人	14人	40人	35人	61人	122人	15人	44人	8人	349人
構成比	2.9%	4.0%	11.5%	10.0%	17.5%	34.9%	4.3%	12.6%	2.3%	100%

◆期末・勤勉手当の支給割合 (平成11年4月1日現在)

区分	登別市		国		備考
区分	期	勤	期	勤	
6月期	1.6月分	0.6月分	1.6月分	0.6月分	職務の段階、職務の級などによる加算措置あり
12月期	1.9月分	0.6月分	1.9月分	0.6月分	
3月期	0.55月分	勉	0.55月分	勉	
計	5.25月分		5.25月分		

※期末・勤勉手当は、民間企業のボーナスにあたります。

問い合わせ

職員課 (☎1132)

▼登別地獄谷(登別温泉町)



▼新登別大橋(上登別町)



▲風に穂を揺らす、すすき(上登別町)

好き
このまちが
ま ち の 風 景
10 月

深紅に染まる古里の秋

緑豊かな支笏洞爺国立公園、11種類の泉質を誇る登別温泉、その効能の素晴しさが広く知られているカルルス温泉、豊富な海の幸をもたらしてくれる太平洋。

「のほりべつ」に暮らす私たちは、すばらしい大自然の腕に抱かれ、さまざまな恩恵を受けています。

清らかな水や澄んだ空気、そして、心洗われる美しい風景。

登別の大地が見せてくれる四季折々の自然美の中でも、燃え上がるような紅葉が辺りを美しく染め上げる古里の秋は、私たちの心に忘れかけていた何かを思い出させてくれます。

今年の秋は、古里の美しい自然と自身の心を見つめ直す「観楓会」と洒落こんでみませんか。

▼問い合わせ 登別観光協会 (☎013-11)

となりまちホットライン

白老町

先住民国際フェスティバルin白老で世界の先住民文化に触れてみよう

白老コミュニティセンターを会場に、5カ国からサーミ、イヌイト、ニヴフなど8民族を迎え、アイヌ民族とともに先住民の過去・現在・未来を考えます。

個性あふれる民族芸能も披露されますので、楽しみながら世界の先住民文化に触れてみませんか。

- ◎記念講演…10月9日(土)13時30分～
- ◎シンポジウム…10月9日(土)14時30分～
- ◎民族芸能祭…10月10日(日)14時～

▶問い合わせ 先住民国際フェスティバル実行委員会事務局 (☎0144-2462)

室蘭市

10月3日は追直漁港へ「さかなの港町同窓会」開催

秋サケや朝イカなど、新鮮な水産物や加工品、農産物などを豊富にそろえ、みなさんのお越しをお待ちしています。

- ▶日時 10月3日(日) 9時～14時
- ▶場所 追直漁港
- ▶内容 ◎さかなの港町市場…サケのぼう引き・つかみどり、干人なべ、魚介類の炭火焼など ◎さかなの港町展覧会…イルカ・鯨ウオッチングや室蘭観光のパネル展 ◎外海景勝地観光遊覧船…大人1,500円、小学生以下1,000円

▶問い合わせ 室蘭漁業協同組合 (☎013-3331)

伊達市

伊達の物産品が勢ぞろい物産まつりへどうぞ

新鮮な旬の味覚をはじめ、伊達市と近隣町村、姉妹都市の特産品を一堂にそろえて販売する「第17回だて物産まつり」が今年も開催されます。新鮮な農産物や海の幸、宮城県の郷土料理「はらこ飯」など特産品が大集合。お買い上げいただいた方を対象に、お楽しみ抽選会も行います。ぜひ、お越しください。

- ▶日時 10月23日(土)…10時～17時
24日(日)…10時～16時
- ▶場所 伊達市立体育館
- ▶問い合わせ 伊達市商工観光課 (☎0142-3331)